



養老 孟司 Takeshi Yourou

東京大学名誉教授

1937 年神奈川県鎌倉市に生まれる。1962 年東京大学医学部卒業。一年のインターンを経て、解剖学教室に入る。以後解剖学を専攻。1967 年医学博士号取得。1981 年東京大学医学部教授に就任。東京大学総合資料館長、東京大学出版会理事長を兼任。1995 年東京大学を退官。1996 年北里大学教授に就任（大学院医療人間科学）。1998 年 東京大学名誉教授。2003 年北里大学を退職。1989 年『からだの見方』（筑摩書房）でサントリー学芸賞を受賞。2003 年『バカの壁』（新潮社）で毎日出版文化賞を受賞。

■主な著書

「ヒトの見方」「からだの見方」「解剖学教室へようこそ」「考える人」（筑摩書房）、「唯脳論」（青土社）、「涼しい脳味噌、正統」「臨床読書日記」（文藝春秋社）、「脳に映る現代」（毎日新聞社）、「身体の文学史」「バカの壁」「死の壁」（新潮社）、「毒も薬になる話」「まともな人」（中央公論社）、「ミステリー中毒」（双葉社）、「脳と自然と日本」（白日社）、「虫眼とアニ眼」（徳間書店）、「記憶がウソをつく！」（扶桑社）、「いちばん大事なこと―養老教授の環境論」（集英社）、「養老孟司の“逆さメガネ”」（PHP 研究所）、「養老孟司 ガクモンの壁」（日本経済新聞社）、「運のつき 死からはじめる逆向き人生論」（マガジンハウス）
他多数